

NO.416

平成 24 年度
三田市人権ポスター入賞作品

**見逃すな！
いじめられてる子、
いじめる子！**

武庫小学校PTA（前年度）
おがわ あけみ
小川 朱実さん

平成24年度
三田市人権標語受賞作品

人権さんだ



狭間中学校3年（前年度）
たけうち りさ
武内 理沙さん

人権さんだは、みなさんに人権に関する気づきや情報などをお届けします。新たな発見や共感したことなどを含めてご意見、ご感想を人権推進課までお寄せください。
問い合わせ＝まちづくり部人権推進課
(559-5081-5148 FAX563-3611 e メールアドレス jinken_u@city.sanda.lg.jp)

ご存知ですか？ デフリンピック

デフリンピックは、オリンピックやパラリンピックと同様に4年に1度開催される、「聴覚障がい者」の国際的な総合スポーツ大会で、パラリンピックより長い歴史があります。大会で行われる競技は、夏季大会が20競技、冬季大会が5競技で、今年第22回夏季大会が7月26日～8月4日にかけてブルガリアの首都ソフィアで開催されました。

今回は、そのサッカー競技に出場された三田市在住の井部絵里子さんと兵庫県立聴覚障害者情報センター所長の嘉田眞典さんからお話を聞きました。

サッカーとの出会い

私は、子どもの頃から体を動かすことがとても好きで、小学生の頃は近所の年上の男の子たちとよく一緒に遊んでいました。その遊びの延長のひとつがサッカーでした。私が小学校6年生の時に『Jリーグ』（日本のプロサッカーリーグ）が開幕し、サッカーに、より興味を持つようになりました。

デフリンピックへの出場

サッカー女子日本代表としてデフリンピックに初出場したのは、2009年の台北市（台湾）で開催された大会で、私はこの大会から参加しています。それまでは日本には女子チームのデフリンピックへの参加がなく、台北大会が日本代表初参加となります。この時に初ゴールを決めたことが強く印象に残っています。今大会が2回目の出場です。

女子サッカーの試合結果は、7カ国中6位の成績で、まだまだ世界のレベルには届きませんでした。初出場の台北大会と比べると随分とチーム力が上がってきていると思います。私もこの4年間に、フットサルの世界大会に参加した経験もあったので、海外のチームと対戦する上でのメンタル面の向上につながり、プレー面でも良く走れるようになりました。合宿やデフリンピックに参加する費用は自己負担なので大変です。しかし、試合以外でも同じホテルに泊まった他国の選手とお話したり、閉会式で交流したりすることは、素晴らしい経験になりました。

私のポジションはミッドフィルダーで、全体を見てボールの動きを考えながらプレーをしなくてはなりません。難しい役目ですが、チームのメンバーとボールを繋ぎ、ゴールが決まった時は非常に楽しいですし、サッカーの魅力を感じる時でもあります。

難しいのはボールをパスするとき、メンバーは耳が聞こえない者同士で、どのようにコミュニケーションを取るのかということですが、お互いに目と目を見るアイコンタクトがとても重要になってきます。伝えるにはとにかくどんな時でも顔を上げて『見る』ことが大切です。



仕事について

仕事は、航空会社の人事部で、給与、福利厚生、採用に関する仕事をしています。多くはパソコンを用いての仕事です。会社の人々とは、ゆつくり話してもらおう口話（※1）を中心に、筆談も用いコミュニケーションをとっています。

窓口業務をする部署にいた時、そこではお客様に対応する機会が多く、手話に興味をもつ同僚がたくさんいたので、手話の勉強会を1カ月に3回程度やっています。

デフリンピックに出ることについて

は、会社の理解はありますが、実際には、仕事の残業が多くあつて思うように練習ができない時もありました。やはりデフリンピックの認知度が低いので、周りからみるとまだまだ趣味レベルでやっているというふうに見られてしまいます。ですので、時間を工夫して自分なりに練習やトレーニングをしています。

日常生活で不便に感じること

第一に、手話ができる人が増えてほしいと思います。また、私たちにとっては、公共の場における音声による放送が聴こえないので、一目でわかるような文字による掲示板があれば助かります。講習会に行つた時でも当たり前のように手話通訳や要約筆記があればうれしいです。建物の中で火災などの緊急の放送があつた時も、健聴者（※2）の方に身振りや筆談で避難誘導してもらつたり、口を大きく開けて言つてもらつたりして周りの状況を伝えてもらえたらと思います。

また、健聴者は声だけでコミュニケーションが取れますが、声によるコミュニケーションがとれない人たちもいることを知つてほしいと思います。例えば、音声以外の視覚的な会話の方法として、携帯電話のメールで文字を打つて見せる方法もあります。

今後について

サッカーについては、家族や職場の人たちも応援してくれています。今やるべきことをきちんとこなしていき、体を動かせる間はできるだけ続けていこうと思つています。仕事、サッカー、フットサルを続けながら、結婚もしたいなという気持ちもあります。もし同じ障がいを持っている人だったら共感し合えるかな、などと思いがぐらせます。でも、今は、私を大事にしてくれる人であれば、聴こえる聴こえないということとは関係ないと思うようになりました。

※1 口話＝口の形で言葉を読み取り会話すること
※2 健聴者＝聴覚に障がいのない人



ワンポイント手話講座

こんにちは

①人指し指と中指を立ててひたいにあてる。
②両手の人差し指を向かい合わせて立て、同時におりまげる。これは「あいさつ」をあらわす。

おはよう

①右手のこぶしをこめかみにあてて、さげながら顔をおこす。
②つづけて「あいさつ」の手話をする。

こんばんは

①両手のひらを広げ、顔の前で交差させる。
②つづけて「あいさつ」の手話をする。

今すぐ使える実用カット①「ボランティアと福祉カット集」現代デザイン研究所・編 発行所：株式会社 ポプラ社 より

人権に関する総合相談窓口…月～金曜（祝日除く）9時～17時（559-5062 FAX 559-5063）
女性のための相談…問い合わせは、まちづくり協働センター男女共同参画担当（563-8000 FAX 563-8001）